

事業所名	発達支援Kitos羽村
------	-------------

公表日 2024年 12月 28日

利用児童数 43名

回収数 38名

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	30	7	0	1	<ul style="list-style-type: none"> ➢2階のスペースが広い。 ➢教室はとてきれいに整備されており、子どもを安心して預けることができている。 ➢一人一人に合った内容を1対1で取り組んでくださっていて、机での作業などスペースも十分である（以下、4番まで同様）。 ➢外庭が無いのではないですが、もっと広くてもいいですね。 	<ul style="list-style-type: none"> ➢法令に準じたスペースとなっていますが、環境を調整しながらお子さんにとって分かりやすい空間となるよう引き続き工夫して行きます。 ➢特性から広い空間よりも狭い空間の方が安心できるお子さんもいるため、個々のお子さんの状態に合わせてながら空間をより良く使っていただければと思います。
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	35	2	0	1	<ul style="list-style-type: none"> ➢しっかりと対応してもらっていると思う。 ➢もっと多くても良いと思います。 	<ul style="list-style-type: none"> ➢お子さん10名に対して職員2名という国の人員配置基準以上の人員配置を行なっています。現在、ひとクラス（5名前後）につき職員4名の体制となっています。
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	32	4	0	2		<ul style="list-style-type: none"> ➢特性に合わせ、衝立や棚等を使用した空間や動線作り、絵カードなどの視覚情報を用いた表示などを行ない、分かりやすい環境となるよう心がけています。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	37	0	0	1	<ul style="list-style-type: none"> ➢そうじ等しっかりと出来ていると思う。 ➢運動スペースと勉強スペースが分けられておりいい環境だと思う。 	<ul style="list-style-type: none"> ➢毎日、清掃を行なっています。また、定期的に室内換気も行ない、冬場は加湿器も使用しています。 ➢活動内容に応じて衝立やロールカーテン、マット等を使用し、活動に集中しやすい環境や危険が生じない環境にするよう心がけています。
適切 な 支 援 の 提 供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	37	1	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ➢しっかりと目的意識をもって対応してもらっている。 ➢その日の子どもの状態に合わせて、活動内容を組んで下さっている。 ➢1人に1人担当があり、その子の事をちゃんと見てくださっているのレベルに合った取り組みを都度してくださっている（以下、11番まで同様）。 	<ul style="list-style-type: none"> ➢保育士、教員免許取得者（幼稚園～高等学校）、社会福祉士、精神保健福祉士など保育や教育、福祉の分野の資格を持つ職員が携わっています。 ➢幼児期や学童期の特性を抱えたお子さんの支援の経験が5年以上または10年以上ある職員が携わっています。 ➢専門性の維持・向上のため、毎月、心理士、作業療法士、言語聴覚士の外部講師による訪問指導があります。
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	34	1	0	3		<ul style="list-style-type: none"> ➢ホームページに活動内容は公表していますが、国が求めている支援プログラムは令和7年4月に向けて公表予定です。
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	37	1	0	0		<ul style="list-style-type: none"> ➢しっかりと計画をもとに支援してもらっている。 ➢活動の様子をお伝えするご報告の時間や、定期的な面談を通してニーズや課題を把握し、支援計画に反映させるよう努めています。 ➢お子さんの状態像を把握するため、定期的にアセスメントツールを使用しながら、お子さんに対する理解を深められるよう取り組んでいます。
	8 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	36	0	0	2		<ul style="list-style-type: none"> ➢ガイドラインに沿った内容で支援計画を作成しています。また、「本人支援」内の5領域についても支援計画内でそれぞれ挙げて作成しています。 ➢分かりやすい説明を行なうよう引き続き努めています。
	9 児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	37	0	1	0		<ul style="list-style-type: none"> ➢支援計画に沿ってしっかりと対応してもらっている。 ➢日々の支援は、支援計画に沿った内容で進めています。 ➢支援計画に沿って支援を進めて行けるよう、日々、児童発達支援管理責任者と現場の職員とで相互に話し合いながら支援を進めています。 ➢引き続き支援計画に挙がっている保護者の方のニーズに寄り添いながら支援を進めていけるよう取り組んでいます。
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	35	1	0	2	<ul style="list-style-type: none"> ➢様々な活動で子供の活動の幅を広げたいと思っています。 	<ul style="list-style-type: none"> ➢お子さんの発達段階や取り組みの様子から、職員間で話し合いながら内容を決めています。 ➢クラスやお子さんによっては、活動内容が定着するまでに時間を要するケースや、毎回同じ内容に取り組んだ方が行動面や情緒面の安定に繋がるケースもあるため、敢えて同じ内容を継続して取り組むこともよくあります。先は見据えながら取り組んでいるため、保護者の方にも、見通しや、同じ内容である理由や意図などを分かりやすく伝えていけるよう努めています。
	11 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	10	5	11	12	<ul style="list-style-type: none"> ➢他のこどもと活動する機会はなくてもいいと思っています。 	<ul style="list-style-type: none"> ➢Kitosでは、室内活動をメインの活動としているため、保育園や幼稚園、その他地域での交流や活動はお子さんの在園先に託す形を取っています。ただ、12月のウインターウィーク期間中の保育園の園庭遊びは交流できる機会として想定しています。一緒に遊ぶことが少なかったり、長続きしなかったりなどはありますが、お子さんが自分から園のお子さんに近寄って行ったり、遠目からではありますが、園のお子さんの方の様子を眺めていたりなどが毎年見られています。 ➢Kitosのお子さん方は既に保育園や幼稚園に通っているケースがほとんどであるため、わざわざ福祉施設で他の保育園や幼稚園との交流や活動はしなくてよい、療育の方をやってほしい、というご意見が毎年挙がってきます。
	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	37	0	1	0	<ul style="list-style-type: none"> ➢入所する時にしっかりと説明していただいた。 ➢半年に一度施設長から丁寧な説明をしてください。毎回、利用後に担当の方から活動内容の報告がある。どちらもちらの話を聞いてくださるよう気遣われていて、優しく対応して下さる。月に1回合同報告で、同じクラスの保護者と顔を合わせる機会がある（以下、22番まで同様）。 	<ul style="list-style-type: none"> ➢ご契約時に、重要事項説明書や契約書などを通しながらご説明を行なっています。引き続き、分かりやすいご説明となるよう努めています。
	13 「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	36	0	0	2	<ul style="list-style-type: none"> ➢入所する時にしっかりと説明していただいた。 	<ul style="list-style-type: none"> ➢面談など保護者の方と直接対面でお話しする時間を設ける中でご説明しています。引き続き分かりやすいご説明となるよう努めています。

保護者への説明等	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	15	10	4	9	<ul style="list-style-type: none"> ▶ペアレント・トレーニングなどもあると思います。 	<ul style="list-style-type: none"> ▶ペアレント・トレーニングなどプログラムを用いた家族支援は行なっていませんが、ご報告の時間を保護者支援や家庭支援の場として活用しており、特性や発達段階などに対する考え方や捉え方から対応に至るまでをお伝えしています。 ▶研修会を開催するなどは行なっていませんが、必要に応じて書籍を使用しながらお子さんのことをお伝えしたり、また、保護者の方からご要望がある際には、書籍やホームページのご紹介などを行なうこともあります。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	38	0	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ▶毎月、最終週に詳細を知らせてくれている。 ▶ちょっとした変化や成長に気付いていただけで、よく見てくれているんだと日々感じます。 ▶本気で子どもの事を考え、出来たことを喜んでくださり感謝しています。 	<ul style="list-style-type: none"> ▶口頭や動画などを通しながら、毎週お子さんの様子から課題面に至るまでをご家庭と共有し、共通理解の下で支援を進めていけるよう努めています。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	37	0	0	1	<ul style="list-style-type: none"> ▶様々な悩み相談に乗ってもらっている。 ▶活動後にその日の様子を教えて頂いたり、近況について聞いて下さり助言をもらえるので安心しています。 	<ul style="list-style-type: none"> ▶日々のご報告や年2回の面談のほか、ご希望に応じて対面でのご相談や、電話やメールを通してご相談などを随時お受けしながら、アドバイスや助言を行なっています。 ▶助言等の支援に関して、引き続き管理職から職員指導を定期的に行いながら、保護者の方への支援の質を上げていけるよう努めていきます。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	38				<ul style="list-style-type: none"> ▶しっかり支援をしてもらっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ▶引き続き、保護者の方を否定することなく、共感的な姿勢をもって保護者の方を支えていけるよう努めていきます。
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	7	10	11	10	<ul style="list-style-type: none"> ▶きょうだい向けのイベントもなにかあるといいなと思います。 ▶そこまでの支援は難しいと思います。特に今まで通りの支援で満足しています。 ▶保護者同士の交流や情報交換の場があると助かります。 	<ul style="list-style-type: none"> ▶保護者の方の就労率が高く、ご家庭への負担を避けるため父母会や保護者会などは取って行っていないです。 ▶毎月月末に行なっている合同報告の時間を保護者の方向士が関われる時間として設けていますが、交流が進むよう職員からもアプローチをしていけるよう努めていきます。 ▶ごきょうだいに向けたイベントや交流の機会を設けることは行なえていませんが、ごきょうだいに向けた支援を行なうケースは近年少しずつ取り組んでいます。
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	30	4	0	4	<ul style="list-style-type: none"> ▶何か困り事のあった時に相談できるので安心感があります。 	<ul style="list-style-type: none"> ▶ご相談などがあった場合には、臨機応変に対応をするよう心がけています。 ▶担当職員によって対応にバラつきが出ないよう、管理職と各職員との連携を適切に行なって行くと共に、必要に応じて管理職より職員に向けて助言を行なうよう引き続き努めていきます。
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	38	0	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ▶子供のいないところでしっかりと様子を伝えてもらっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ▶保護者の方につきましては、支援後のご報告の時間や面談、書面、電話、メールなどを通しながら行なっています。情報伝達については各ご家庭の状況に合わせて行なっています。 ▶お子さんについては、視覚情報やジェスチャー、サインなど、それぞれのお子さんに合わせた意思の疎通や伝達方法を取り入れています。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	16	6	1	5		<ul style="list-style-type: none"> ▶ホームページでは活動の概要など必要最低限の情報は掲載していますが、ブログなどは更新が行えていない状態です。ホームページからのお問い合わせも多いため、更新に努めていければと考えています。 ▶季節ごとに必要な予定等については、書面でお知らせしながらお伝えしています。 ▶児童発達支援評価表の集計結果は、法人ホームページにて公開しています。
22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	34	4	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ▶しっかり管理してもらっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ▶書類などについては鍵付きのキャビネットを使用したり、お子さんの名前が書かれているネームプレートや掲示物などは外から見えないよう配置したりなど、個人情報が見えない工夫をするよう努めています。また、会話やメール内でも個人が特定されるような情報が漏れないよう注意を払っています。今後も引き続き個人情報の管理と取り扱いに十分注意していきます。 ▶全職員共に入職時に、お子さんの情報を漏洩しないこと、退職後も秘密保持を生涯に渡って行なっていくことなどを誓約書にて取り交わしています。 	
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	27	5	0	6	<ul style="list-style-type: none"> ▶今日は避難訓練をしましたというお話を聞きました(以下、26番まで同様)。 	<ul style="list-style-type: none"> ▶各種マニュアルの周知・説明について努めていきます。 ▶防犯や感染症の発生を想定した実際の訓練は行なっていませんが、感染症予防のチェックは会議内でリストを通して行ない、同時にマニュアルを使用した手順の確認や備品のチェックを行なっています。 ▶虐待防止のチェックも会議内でリストを使用し、定期的に確認を行なっています。また、虐待に関する研修も全職員参加必須として行なっています。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	29	3	0	6	<ul style="list-style-type: none"> ▶活動の中で避難訓練を行っており、子どもにとっていい経験になっていると思う。 	<ul style="list-style-type: none"> ▶訓練は年2回行っており、今年も10月に全クラスを対象に行ない、ご報告の際に訓練の様子を担当の職員よりお伝えしました。また、訓練を年2回行なうことは、契約時に年間行事としてお伝えしています。 ▶訓練を行なうにあたり、事前打ち合わせや事後振り返りを毎回行なっています。事前打ち合わせでは、訓練の設定をどのようにするのか、事後振り返りでは改善点はどこか、などを都度話し合いながら、次の訓練に活かせるよう取り組んでいます。
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	31	3	0	4		<ul style="list-style-type: none"> ▶計画について周知は行えていませんが、事業所内ではヒヤリハット事例などを通してながら、改善点や対応策などを随時話し合いながら、お子さんに向けて安全に支援を進めていけるよう取り組んでいます。
	26	事故等(怪我等を含む。)が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	24	3	0	11		<ul style="list-style-type: none"> ▶怪我等については、必要な手当を行ない、起きた状況や怪我等の状況、行なった処置をご報告の際にお伝えしています。また、支援後のミーティングでは情報共有、改善点や対応策などの話し合い、必要に応じて記録の作成を行なっています。 ▶体調不良やいつもと様子が異なる時には検温を行なうなど

								状態を確認し、必要に応じて保護者の方に連絡を取るなどを行っています。
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	37	1	0	0	▶しっかりと安心して通所出来ている。 ▶ものすごく楽しみにしている。担当の方も子どもに合った取り組みをして下さっているのすごく成長している。親だけではできないことをして下さるのでとても感謝している(以下、29番まで同様)。	▶引き続き、安心して過ごせる環境作りや大人との信頼関係構築に努めながら取り組んでいけるよう進めていきます。
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	37	1	0	0	▶毎週、通所を楽しみにしている。 ▶毎週行くのを楽しみにしています。 ▶毎週とても楽しみにしています。	▶引き続き、お子さんが楽しく活動に参加ができ、安心して過ごせるよう努めていきたいと思ひます。
	29	事業所の支援に満足していますか。	36	2	0	0	▶とても満足している。 ▶とても満足しています。Kiitosに通ったことで子どもも親も成長できました。	▶保護者の方々には様々にご協力頂き、感謝しております。保護者の方々のご協力あってこそその支援でありますので、引き続き、ご意見などを参考にさせて頂きながら支援に活かしていけるよう努めていきたいと思ひます。